



校長室より

「立冬の午後は忘るる日和かな」 稲畑汀子

先週の木曜日は立冬でした。ご存知のように、立には始まるという意味がありますから、立冬は、いよいよ冬の到来ということになります。暦の上では、これから立春の前日までが冬です。ただ、この時期は、朝晩の冷え込みに比して、昼間は結構気温が上がります。前記の俳句は、そんな様子を詠んだのでしょうか。こんな日は、子どもたちの上着の忘れ物が多く届きません。朝は冷えるので羽織った上着を、昼からのぼかぼかで忘れてしまうのですね。上着の隅っこに、記名をしていただくといいですね。



校庭の桜

今年は残暑が厳しく、10月に入ってから30度を超える地方がありました。そこから一気に冬を迎えてしまったのですから、もはや日本には秋という季節は存在しなくなってしまったのではないかと感じてしまいます。それでも、银杏並木は黄色く色づき、桜の葉も赤味を増してきました。紫式部の実は鮮やかに発色し、ススキの穂だって銀色に輝いています。暦が少しずつずれてはいるものの、秋は確実にやってきているのですね。

今度の土曜日、お子様と一緒に、近くの公園へ出かけてみませんか？あちこちで、素敵な秋を発見できるかも知れませんよ。

さつまいも収穫祭

季節はずれの台風の接近で、一週間延期になっていた「PTAさつまいも収穫祭」が、11月2日に実施されました。風もなく、素晴らしい天候に恵まれ、またたくさんのさつまいもを収穫することができました。畑のあちこちからは、多くの子どもの歓声が響いていました。みんなで食べた焼き芋は、とても美味しかったです。



いろいろとお世話をいただいたPTA家教部・生活部の皆様、本当にありがとうございました。また、植え付けから収穫まで、お世話をいただいた世古口様、本当にありがとうございました。

花壇が冬の装いに

校庭の花壇の花が、園芸委員会の子どもたちによって、新しく植え替えられました。花

の種類は、「パンジー」「ビオラ」「クリサンセマム ノースポール」「プリムラメラコイデス（桜草科）」など、冬を越して春まで咲く種類です。一昔前なら、春にならないと植えられない花ばかりですが、めざましい品種改良で、冬でも咲くようになったのです。そのうち、四季咲きパンジーとか、宿根ビオラなんて品種が登場するのではないかと、とても心配です。そんな品種が登場したら、いよいよ季節感が感じられなくなってしまいますからね。



校庭の花壇

ところで、今回植えた花の苗は、「公益法人 花と緑の農芸財団」という団体が募集していた「花の輸運動」に応募して当選したのでいただきました。伊勢市では2校だけが当選したそうです。みんなで大切に育てていきたいですね。

2年生もさつまいもの収穫

2年生の学年花壇には、さつまいもが植えてありました。暑い暑い夏を乗り越えて、立派に成長してくれました。先週、各クラスでさつまいもの収穫が行われました。ツルを切ったあと、みんなで土を掘ってみると、大きなさつまいもがごろごろと出てきて、みんなびっくりです。大喜びで、「でっかいのがあったー。」「二つくっついとる。」などの歓声が上がっていました。



2年 さつまいもの収穫

下校時刻が4時になりました

11月から、下校時刻が4時になりました。6限目が3時40分に終わりますから、放課後はほとんど遊ぶ時間はありません。でも、秋の日はつるべ落としと言うほど、あっという間に暗くなってしまいます。少しかわいそうですが、安全確保のために2月まで、4時下校となります。

舗装工事のお知らせ

11月下旬から12月はじめにかけて、校舎裏から支所、ハートプラザ方面で、道路の舗装工事があります。歩行者は通行できますが、自動車は通行止めになります。どうぞご注意ください。特に、11月30日（土）と12月2日（月）は、職員駐車場・こどもプラザ・ハートプラザ周辺の工事が予定されていますので、ご注意ください。（工事日程は雨天等で変更になる場合があります。）

学校開放日

～ご参加 ありがとうございます～

8日、9日の学校開放日には、たくさんの皆様がおいでくださいました。お忙しい中、本当にありがとうございました。また、引き渡し訓練へのご参加も、ありがとうございました。皆様のご協力に感謝いたします。